

令和3年度 薬物乱用防止講話実施

次のように、薬物乱用防止講話が実施されました。今年度は、薬物乱用防止と献血について、2本立てでお話を伺いました。

- 1 日時 令和3年10月6日(水) 3・4時間目
- 2 場所 体育館
- 3 講師 「薬物乱用防止について」 庄内保健所 医薬事主査 渋谷圭子 氏
「献血について 赤十字血液センター庄内出張所所長 黒田優 氏

講話を聴いた生徒の感想

大麻や覚せい剤には、たくさんの種類があるのを初めて知りました。そして、隠語というものがあることを知れて、とても勉強になりました。

薬物は、依存性があり、一度始めると負のスパイラルから抜けられなくなると聞いて本当に怖いと思いました。



献血は、痛そうとか負のイメージが浮かびます。しかし、献血によって救われる人が多く、大切な事業だと思いました。

